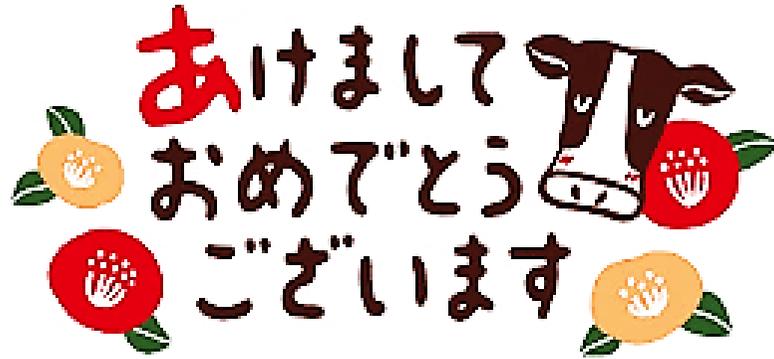


本の さんぽみち

2021年 1月号



今年もよろしくお願ひいたします。

昨年さくねんは、新型しんがたコロナウィルスによる影響えいきょうで、思うよ
うにならないこともいっぱいあったけど、一人ひとりが
きをつけていることでいろいろなことを乗り越えていけ
ると信じたいです。みんなで心こころを一つにして、今年
が少しでも良い年になるようにしましょう。

「疲れたなあ…」「どうしたらいいんだろう？」とい
う時は、ぜひ図書館へ！ヒント
になる本もたくさんあるはず
です。いっしょに探しましょう。
読書は気持ちきもちを切り替かえる時
にも役立やくだちますよ。



ふゆやす まえ か 冬休み前に 借いた本は…

1/21(木)までに 全部 返しましょう！

3学期 最初の 図書館の時間に 返せなかった本も、
休み時間を使って 自分で 返しに来てください。
全部の本を 返してからでないと、次の本を 借りる
ことは できませんよ。

* [図書館開放]でうちの人が 借いた本も、いっしょに
返してください。



うしとし 丑年に…こんな本はありますか？

Eリ『十二支のひみつ』によると、本当は 丑年が
十二支の最初に なるはずだったんですよ。それがな
ぜ？については、自分で 調べてね。

さて、「牛」というと、何を 思い浮かべますか？

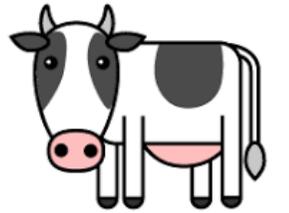
鳴き声は「もお～」ですよ。実は Eワ『うしはどこで

も「も～！』』によると、牛が「も～」となくのは 世界
共通なんだそうです。犬は日本では「ワウ ワウ」だけ
ど、イギリスでは「バウウ バウウ」など、いろいろ 違う
のに おもしろいですね。

そして、牛といえば…やっぱり 牛乳！そして
牛肉でしょうか。640『ぼくじょうにきてね』や、610『肉牛
の絵本』、648『うちは精肉店』も ぜひ 読んでほしいです。
でも、牛は それだけじゃなくて、いろいろなことに 役立
っているけど、知っていますか？Eコ『きみの家にも牛がい

る』や Eウ『も～お～うしです！』を読むと、身の回りの物
を見る時に、これも！こっちも!!と 驚くはずですよ。

もちろん 牛が出てくる お話の本も あります。まず、
Eリ『はなのすきなうし』です。闘牛で有名な スペインで
育った 牛のフェリツカドは、大きくなって 闘牛場へ 連
れていかれました。でも、フェリツカドは、静かに 花の匂
いを 嗅いだりすることが 好きだったんです。さて、ど
うなるのでしょうか？



他にも Eヴ『ガラスのうしモリ
ーのおはなし』シリーズや Eウ『ウク
ライナの昔話 わらのうし』、913

キ『3年2組は牛を飼います』なども あります。自分でも
さがして 読んでみてね。

また、3.11 までにEモ『希望の牧場』も ぜひ 読んで
おいてください。そして、その後の 牧場の様子につい
て 調べてみてくださいね。

おはなしの会〈ひまわり〉さんの おはなし会

たいへん残念ですが、
新型コロナウイルス対策として、

1月のおはなし会は、中止になりました。

2月には、おはなし会が
できるようになるといいですね。

